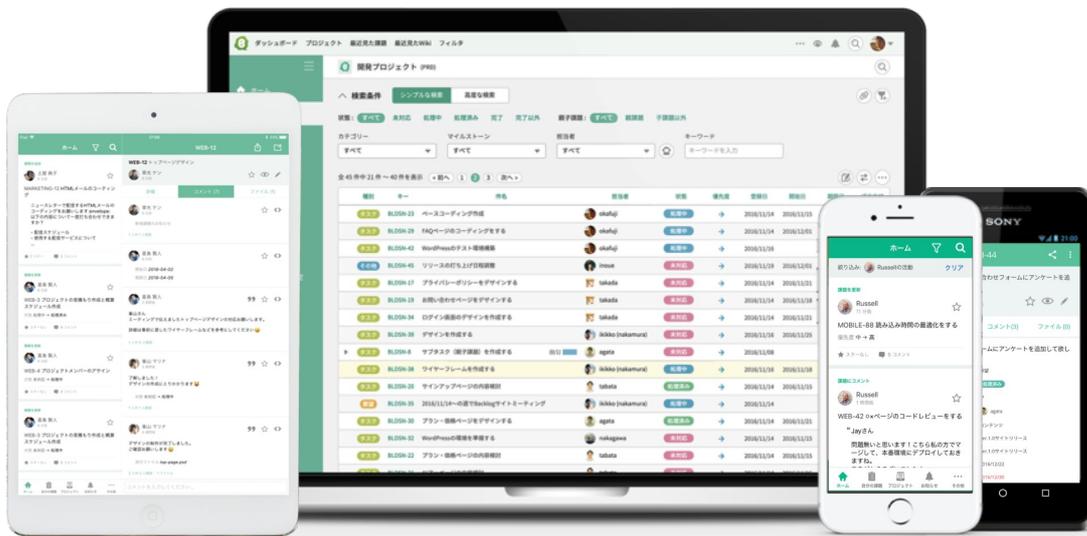


管理者・スペースオーナー 向け  
プラン移行ハンドブック

～クラシックプランから現行プランへの移行～



# Contents



1. プラン移行について	.....	<a href="#">3</a>
2. 料金について	.....	<a href="#">4</a>
3. 現行プランについて	.....	<a href="#">5</a>
4. 現行プランでできるようになること	.....	<a href="#">6</a>
5. 現行プランで変わること	.....	<a href="#">7</a>
6. プラン移行の流れ	.....	<a href="#">10</a>
7. 利用ユーザーへの周知	.....	<a href="#">11</a>
8. 利用ユーザーへの周知サンプル	.....	<a href="#">12</a>
9. お役立ちコンテンツ	.....	<a href="#">13</a>

# 1. プラン移行について

この度、クラシックプランの提供を終了する運びとなりました。

Backlogには過去に新規提供していた「クラシックプラン」と現在新規提供している「現行プラン」があります。

現行プランはセキュリティ対策が向上しており、お客様により安全にBacklogを利用いただきたく、クラシックプランの提供終了を決定しました。

Backlogを継続して利用するにはクラシックプランの利用終了日までに現行プランへ移行をお願いします。

## Point クラシックプランの利用終了日について

クラシックプランの利用終了日はスペースにより異なります。Backlogの画面上部に掲載していますので、Backlogにログインしてご確認ください。

❗ お使いのスペースは **年 月 日( )**をもってBacklogが利用できなくなります。

❗ お使いのスペースは 年 月 日( )をもってBacklogが利用できなくなります。継続して利用するには 年 月 日( )までに現行プランに移行してください。詳しくはブログをご覧ください

ダッシュボード プロジェクト 最近見た項目 フィルタ

全体からキーワード検索

Nulab Inc.

重要 プランを移行して、より安全なBacklogをご利用ください

2025年6月1日(日)までに現行プランに移行してください。基本料金や機能は変わりません。詳しくはブログをご覧ください

STEP 1 目安: 10分

管理者(スペースオーナー)によるプラン移行

- 1 管理者がヌーラボアカウントに移行
- 2 メールアドレスを共有しているアカウントの整理
- 3 組織の設定・契約情報を入力(ここからはスペースオーナーのみ可能)

① 最終確認画面にある【プランを移行する】ボタンを押すまで、プラン移行は実施されません。安心してプラン移行の準備を進めてください  
▶ プラン移行を実施すると何が起きますか?

4 最終確認してプラン移行完了!

STEP1の具体的な手順もっと詳しく

STEP 2 目安: 3分(一人あたり)

各ユーザーによるアカウント移行

- 1 ログイン画面にアクセス
- 2 ヌーラボアカウントに移行

STEP2の具体的な手順もっと詳しく

30秒でわかる  
backlog  
プラン移行の手順書

プラン移行の  
移行の前で確認  
トを解説  
PDFダウンロード

## 2. 料金について

プラン移行に関する料金をご案内します。

### 移行料金

現行プランへの移行に料金はかかりません。

### 利用料金

現在ご利用のプランと同格の現行プランへの移行になり、利用料金に変更はありません。（例：プレミアムクラシックプラン→プレミアムプラン）

スターター	スタンダード	プレミアム	プラチナ
¥2,970/月 ¥33,858/年	¥17,600/月 ¥200,640/年	¥29,700/月 ¥338,580/年	¥82,500/月 ¥940,500/年

※現行プランでは年払いを選択すると5%割引があります。

### 現行プランの請求開始タイミング

お支払い済みの利用期間に対して追加請求はありません。

プラン移行完了後、次回の更新から、移行時に指定した支払方法・支払期間が適用した現行プランの更新として請求書が発行されます。

※現行プランの機能はプラン移行完了直後から適用されます。



# 3. 現行プランについて

現行プランの特徴となる「組織」と「ヌーラボアカウント」について説明します。

## 組織

組織とは、現行プランでメンバーや支払いを管理する枠組みです。

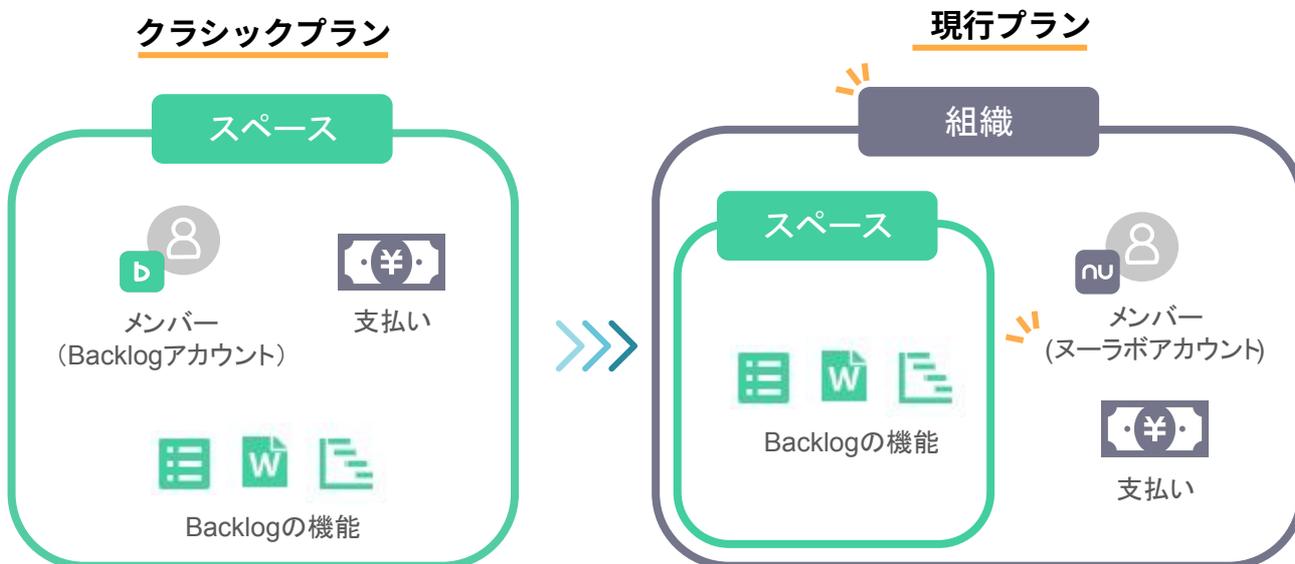
### Point

現行プランへの移行時に**新しい組織**を作成します。

すでにCacooやNulab Passを利用している組織があり、その組織にメンバーや支払いの管理をまとめたいときは、**既存の組織**に移行もできます。

## ヌーラボアカウント

ヌーラボアカウントとは、現行プランで利用するアカウントの種類です。クラシックプランではBacklogアカウントとヌーラボアカウントのどちらも使用できましたが、現行プランでは全員がヌーラボアカウントを使用します。



## 4. 現行プランでできるようになること

現行プランに移行するとできるようになることは以下のとおりです。

### メンバー管理・セキュリティ

- [2段階認証](#)
- [2段階認証の必須設定](#)（プレミアム、プラチナプランのみ）
- [パスワードレス認証](#)（[対応ブラウザ](#)のみ）
- [ログインアラート](#)
- 複数のBacklogスペース、Cacoo、Typetalkへのシングルサインオン

### プラン・支払い

- 年払いによる割引
- 請求書をメールで受け取る（銀行振込のみ）
- クレジットカードでのお支払い
- 複数の契約管理者
- [Nulab Pass](#)のお申し込み

### 機能

- [ドキュメント](#)

# 5. 現行プランで変わること①

お問い合わせの多い変更点をご案内します。

## Point その他の変更点について

その他の変更点は[クラシックプランと現行プランの違い](#)をご覧ください。

## 機能やデータ

Backlogの機能や画面は変更なく、Backlogに保存したデータはそのまま引き継がれます。

## アカウント

Backlogアカウントとヌーラボアカウントでは認証方法や1つのメールアドレスで作成できるアカウントの数が異なります。

### Backlogアカウント



### ヌーラボアカウント



#### 認証情報

ユーザーIDとパスワード

メールアドレスとパスワード

#### アカウント

同じメールアドレスにて複数アカウントの作成が可能

1アカウント1メールアドレス

## 5. 現行プランで変わること②

### (銀行振込)請求書の送付方法や振込先口座

	<u>クラシックプラン</u>	<u>現行プラン</u>
送付方法	郵送	メール
送付先	「連絡先情報」宛	「契約管理者」宛
送付時期	次回の利用期間開始の前々月20日頃	次回の利用期間開始の63日前
振込先	三菱UFJ銀行	PayPay銀行

#### Point 現行プランの請求書の送付先について

契約管理者以外にも任意のメールアドレスを送付先として指定できます。詳細は[請求書・領収書を任意のメールアドレスに送付する](#)を参照してください。

#### Point 現行プランの振込先口座について

スペースごとに新たに口座番号を発行します。プラン移行後に発行される請求書に口座情報を記載していますのでご確認ください。

# 5. 現行プランで変わること③

## 利用ユーザーに関わる点

### 認証情報

Backlogにログインする際や、ファイル、Git（HTTPS接続）、Subversionの認証情報が変わります。

- これまで：BacklogアカウントのユーザーIDとパスワード
- 移行後：ヌーラボアカウントのメールアドレスとパスワード
  - ※2段階認証を設定しているアカウント、管理対象アカウントは[専用の特別なパスワード](#)

### 権限

「一般ユーザー」と「レポーター」は「ゲスト」に変わり、参加していないチームにお知らせができなくなります。

### Backlog API

ユーザーとチームの操作のAPIが利用できなくなります。具体的なAPIは[クラシックプランと現行プランの違い>Backlogの機能](#)を参照してください。

# 6. プラン移行の流れ

管理者(スペースオーナー)がプランを移行し、その後、各ユーザーがアカウントを移行します。

STEP  
1

目安：10分

## 管理者(スペースオーナー)によるプラン移行

1

管理者が  
ヌーラボアカウントに移行

2

メールアドレスを共有している  
アカウントの整理

②はスキップして④以降に実施できます

3

組織の設定・契約情報の入力

③④はスペースオーナーのみ実施できます

4

最終確認してプラン移行完了

④で【プランを移行する】ボタンを押すまでプラン移行は実施されません

全ユーザーがログアウト  
全ユーザーにメール送信

[プラン移行を実施すると何が起こりますか？](#)

STEP  
2

目安：3分 (一人あたり)

## 各ユーザーによるアカウント移行

1

ログイン画面にアクセス

2

ヌーラボアカウントに移行

**Point** 詳細な手順について

具体的な手順の詳細は以下ページをご参照ください。

- [STEP1の具体的な手順](#)
- [STEP2の具体的な手順](#)

# 7. 利用ユーザーへの周知

プラン移行が完了するタイミングで、ユーザーはスペースから自動的にログアウトされます。そのため、プラン移行を開始する前に、利用ユーザーへ周知することをお勧めします。

## 周知内容のサンプル

利用ユーザーへ周知する際のサンプルメールを次のページに用意しました。適宜修正してご利用ください。

## メールの送信方法

Backlogからこのようなメールを送信する機能がないため、ご利用のメーラーなど別の手段でメール送信をお願いします。

宛先の情報は、スペース設定>ユーザー画面からユーザー一覧のCSVをダウンロードしてメールアドレスを取得できます。詳細は[ユーザー一覧をダウンロードできますか？](#)をご参照ください。

# 8. 利用ユーザーへの周知サンプル

利用ユーザーへ周知する際のサンプルメールです。適宜修正してご利用ください。

Backlog利用ユーザー各位

Sample

Backlogについて、現在利用しているプランの提供終了に伴いプランを移行します。

引き続きBacklogを利用するには、管理者がプラン移行したあとに皆様自身でアカウントを移行いただく必要があります。お手数ですが、ご対応をお願いします。

## ▼ 対象のBacklog

https://{スペースID}.backlog.jp

## ▼ プラン移行の日時

{年月日} {時間}時頃

## ▼ ユーザー影響

プラン移行が完了すると、すべてのユーザーが自動的にログアウトされます。このとき課題やWikiなどを編集していると、保存していない編集内容は失われますので、操作は控えてください。

## ▼ 対応いただきたいこと

プラン移行が完了すると、すべてのユーザーにメールが届きます。メールの内容に沿ってアカウントを移行してください。（作業時間の目安は3分程度です。）

届くメールのサンプルは、[アカウント移行の手順や移行後のログイン方法を案内する](#)をご参照ください。

## ▼ 移行したプランでの変更点

### ・ 認証情報

Backlogにログインする際や、ファイル、Git（HTTPS接続）、Subversionの認証情報が変わります。

これまで：BacklogアカウントのユーザーIDとパスワード

移行後：ヌーラボアカウントのメールアドレスとパスワード

※2段階認証を設定しているアカウントは[専用の特別なパスワード](#)

### ・ 権限

「一般ユーザー」と「レポーター」は「ゲスト」に変わり、参加していないチームにお知らせができなくなります。

### ・ Backlog API

ユーザーとチームの操作のAPIが利用できなくなります。具体的なAPIは[クラシックプランと現行プランの違いのBacklogの機能](#)を参照してください。

# 9. お役立ちコンテンツ



## よくある質問

クラシックプランから移行について、よくいただく質問をまとめています。

▼ [クラシックプランからの移行についてよくある質問](#)



## Backlogお問い合わせ窓口

ご不明点がありましたらお問い合わせください。管理者でしたらチャットによるサポートも可能です。

▼ [お問い合わせ窓口](#)

▼ [チャットサポート](#)

**nulab**